



平成 20 年 5 月 7 日

各 位

会 社 名 芦 森 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 側 島 克 信
(コード番号 3526 東証・大証第 1 部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 日 夏 伸 和
(TEL. 06-6533-9253)

(訂正) 業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせの一部訂正について

平成 20 年 4 月 25 日付で発表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の業績予想の修正および特別損失の計上について、経理処理の見直しにより、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

[訂正箇所]

(訂正前)

1. 連結業績予想の修正

平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)
(単位：百万円、%)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|--------------|
| 前回発表予想 (A) | 45,500 | 1,650 | 1,650 | 850 |
| 今回修正予想 (B) | 45,500 | 2,300 | 2,100 | <u>700</u> |
| 増 減 額 (B-A) | 0 | 650 | 450 | <u>△150</u> |
| 増 減 率 (%) | 0.0 | 39.4 | 27.3 | <u>△17.6</u> |
| (ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期) | 43,204 | 1,651 | 1,666 | 491 |

(訂正後)

1. 連結業績予想の修正

平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)
(単位：百万円、%)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|------------|
| 前回発表予想 (A) | 45,500 | 1,650 | 1,650 | 850 |
| 今回修正予想 (B) | 45,500 | 2,300 | 2,100 | <u>900</u> |
| 増 減 額 (B-A) | 0 | 650 | 450 | <u>50</u> |
| 増 減 率 (%) | 0.0 | 39.4 | 27.3 | <u>5.9</u> |
| (ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期) | 43,204 | 1,651 | 1,666 | 491 |

(訂正前)

3. 修正の理由

(1) 個別業績

個別業績につきましては、売上高は、ほぼ計画どおり進捗しております。

利益面では、原油・原材料価格の高騰による材料費増加の影響を受けましたが、これを上回る徹底的な業務の合理化を推進したため、営業利益、経常利益につきましては前回予想を上回る見込みであります。当期純利益につきましては、納入製品に対する製品改善対策費として 650 百万円を特別損失に計上するため、前回予想を下回る見込みであります。

(2) 連結業績

連結業績につきましては、売上高は、ほぼ計画どおり進捗しております。

利益面では、営業利益、経常利益につきましては、個別とほぼ同様の理由により前回予想を上回る見込みであります。当期純利益につきましては、個別と同様の理由に加え、グループ企業再編にともなう投資有価証券売却損として 200 百万円を特別損失に計上するため、前回予想を下回る見込みであります。

(訂正後)

3. 修正の理由

(1) 個別業績

個別業績につきましては、売上高は、ほぼ計画どおり進捗しております。

利益面では、原油・原材料価格の高騰による材料費増加の影響を受けましたが、これを上回る徹底的な業務の合理化を推進したため、営業利益、経常利益につきましては前回予想を上回る見込みであります。当期純利益につきましては、納入製品に対する製品改善対策費として 650 百万円を特別損失に計上するため、前回予想を下回る見込みであります。

(2) 連結業績

連結業績につきましては、売上高は、ほぼ計画どおり進捗しております。

利益面では、営業利益、経常利益につきましては、個別とほぼ同様の理由により前回予想を上回る見込みであり、当期純利益につきましても、個別と同様の理由に加え、関係会社整理損として 180 百万円を特別損失に計上いたしますものの、前回予想を若干上回る見込みであります。

[訂正の理由]

特別損失として、グループ企業再編にともなう投資有価証券売却損 200 百万円および関係会社整理損 40 百万円を計上する経理処理を見直した結果、特別損失として関係会社整理損を 180 百万円計上し、法人税等調整額が 140 百万円減少したことによる修正であります。

以 上